



八王子市企業版ふるさと納税



制度について

■ 税の軽減効果 最大9割

本市の事業(日本遺産プロジェクト・ゼロカーボンシティプロジェクト等)に寄附をしていただいた場合に、法人税、法人住民税及び法人事業税等から、**9割 税額控除**されます。(上限あり)

詳細は八王子市ホームページの「企業版ふるさと納税」についてご確認ください。



メリット

■ 社会貢献

企業PR効果【SDGsの達成やCSRの周知など】が期待できます。

■ パートナーシップ

企業版ふるさと納税で八王子市と新たなパートナーシップを築きませんか。

条件

■ 本社が八王子市外にあること

本社が所在する自治体への寄附は、本制度の対象外です。

■ 1回あたり10万円以上の寄附が対象

詳細は「企業版ふるさと納税ポータルサイト」をご確認ください。



企業版ふるさと納税をしてみませんか。

八王子市では、企業版ふるさと納税制度を活用し、企業の皆さまからの寄附を募集しております。

企業の皆さまの寄附を「八王子市まち・ひと・しごと創生総合戦略」で掲げる事業に活用させていただき、「あなたのみちを、あるけるまち。八王子」に向けて取り組んでまいります。

またご希望により本市のホームページに企業様のご紹介をさせていただくとともに、感謝の気持ちを込め、市長から感謝状や表彰状をお渡ししております。

近年、関心が高まっているSDGsにも貢献ができる制度です。ぜひこの機会にご活用のご検討をお願い申し上げます。

■ 寄附で得られるベネフィット

感謝の印として、八王子市よりお礼をさせていただきます。

寄附による社会貢献を通して、寄附企業様のイメージアップや認知度向上につなげていただけますと幸いです。

1 市公式ホームページに企業名掲載、市公式SNSで周知

2 10万円以上 市制施行記念式典への招待 市長から感謝状の贈呈

3 50万円以上 市制施行記念式典への招待 市長から表彰状の贈呈

4 50万円以上 市長との寄附受領式へのご案内 記念撮影

5 50万円以上 報道機関へのプレスリリース



ベネフィットは、新型コロナウイルスの感染状況等により、変更する場合がございます。市長の対応につきましては、公務を優先させていただくため、日程等を調整させていただきます。



#日本遺産の活用・発信

#山車の保存修繕

#八王子城跡ガイダンス施設

#八王子車人形などの
伝統芸能

#日本遺産を活かした
観光推進

#日本遺産センター
八王子博物館(はちはく)

年間登山者数世界一の高尾山

日本遺産プロジェクト

■ 過去から未来への想いが紡ぐ みんなの桑都物語

織物のまちとして栄え、“桑都(そうと)”と称された八王子。桑都の物語は、戦国時代に関東を治めた北条氏の名将・北条氏照(ほうじょううじてる)が、八王子に居城を築いたことから始まり、霊山・高尾山への人々の祈りが、八王子市に育まれた豊かな文化を未来へと紡いでいくストーリーです。

令和5年(2023年)11月に「東京たま未来メッセ」で開催を予定している「日本遺産フェスティバル」に向け、豊かな伝統文化が育まれてきた八王子の機運を醸成してまいります。

■ プロジェクトの特徴

令和2年6月に都内で唯一となる「日本遺産」の認定を受け、本市が持つ歴史文化の魅力を市内外に発信します。特に日本遺産の構成文化財である、国指定重要無形民俗文化財の「八王子車人形」等の伝統芸能を長く継承していくため、後継者の育成や技芸練磨に対して支援を行うほか、市指定有形文化財を良好な状態で永く後世に伝承するとともに、文化を向上します。

また、日本遺産に関する情報発信を行う「桑都日本遺産センター八王子博物館」と「国史跡八王子城跡ガイダンス施設」を充実してまいります。

■ 担当者の声



八王子市は、古くから養蚕や織物が盛んだったことから、桑の都、「桑都(そうと)」と称されていました。霊山・高尾山への祈りとともに、今もこの地に育まっている、桑都・八王子の豊かな歴史文化を語るストーリーが、日本遺産に認定されており、本市では、日本遺産を活用して地域の活性化に取り組んでいます。令和5年11月には、東日本で初めてとなる「日本遺産フェスティバル」を開催します。今後も日本遺産制度のもと、歴史的・文化的資源を活用した取組を進めてまいります。企業の皆さまからの寄附は、桑都の魅力を人々に伝えるため、活用させていただきます。

(八王子市生涯学習スポーツ部文化財課 日本遺産推進担当)

ごみ排出量の少ない自治体

豊富な水資源

ゼロ

イマを変えればミライは変わる。

0 カーボンシティをめざして

#再生可能エネルギー

#みどりの保全

#湧水と水のまちづくり

#水辺の楽校

#LED化の推進

#省エネ家電推進

都内随一の自然を
守るための環境教育

太陽光発電などの
再生可能エネルギーの推進

ゼロカーボンシティプロジェクト

■ イマを変えればミライは変わる。ゼロカーボンシティをめざして

毎年世界中で最高気温や最多降水量の更新などの異常気象が報じられています。国内で台風や集中豪雨による気象災害の被害が激化する背景にも、地球温暖化の影響が指摘されており、今まさに、世界で協力して対応すべき大きな課題になっています。

このようななか、八王子市では、地球温暖化対策を強化するため、「ゼロカーボンシティ」を宣言し、2050年までに市内の二酸化炭素排出を実質ゼロにする挑戦がスタートしました。

■ プロジェクトの特徴

まちなかの緑化や良好な自然環境を有する緑地の保全、里山の保全などのみどりの保全をはじめ、再生可能エネルギーの普及や省エネ家電の推進、街路灯のLED化など、温室効果ガスの排出を減らす取組を進めます。

また、湧水と水のまちづくりを進めるとともに、身近な水辺での自然体験活動を推進し、豊かな自然環境と関わる体験を通じて環境意識を醸成します。

■ 担当者の声



猛暑日の日数の増加や極端な大雨が降るなど、地球温暖化による気候変動は、私たちの生活に影響を及ぼしています。

地球温暖化対策は、行政だけではできません。一人ひとりが自分事として考えて取り組んでいただくことが大変重要です。

八王子の豊かな自然を次世代に残せるように、一緒に地球温暖化対策を推進していきませんか。企業の皆様、ぜひ力をお貸しください。

(八王子市環境部環境政策課)